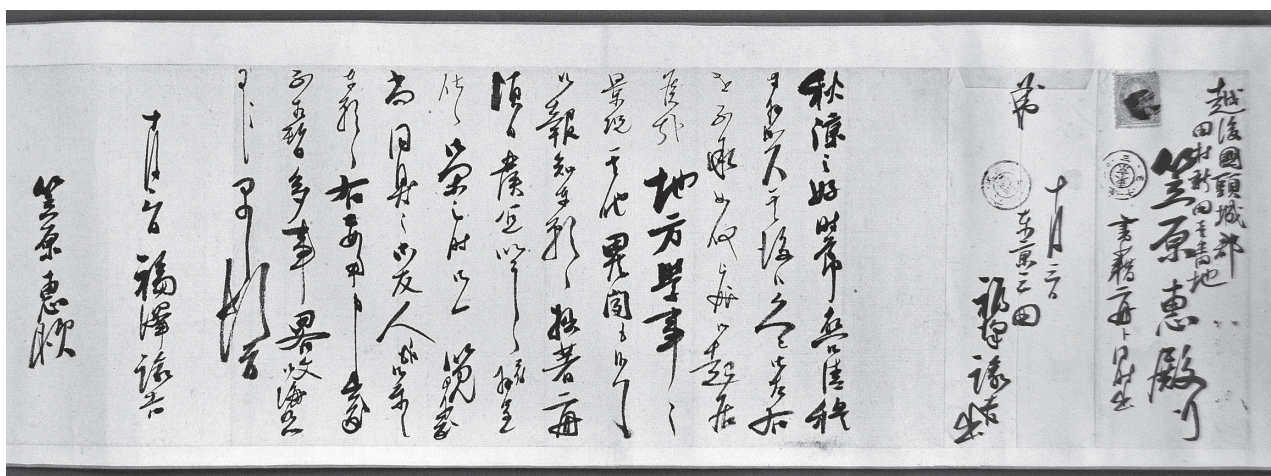


常設展で展示した資料を紹介します

文書館では、1階エントランスホールで1～2ヶ月ごとにテーマを決めて、所蔵資料を紹介する常設展を開催しています。今年度展示した資料のなかから代表的な資料を紹介します。



福沢諭吉書状 (F18 中頸城郡田村組大庄屋笠原家文書)

「著名人からの手紙展」(3月29日～5月8日)では、明治時代の福沢諭吉、尾崎行雄、前島密などの書状を展示しました。写真は福沢諭吉から、上越市(旧大潟町)田村新田の笠原恵に宛てた手紙です。

笠原家は江戸時代後期以降、田村組の大肝煎となり、明治時代には大区長や県会議員、衆議院議員などの要職をつとめました。また、明治中頃には金融業・石油事業などの会社経営にも乗り出しました。明治時代の笠原家当主笠原恵は慶応義塾で学び、その後実業界で精力的な活

動をおこないました。その関係から、多くの学者や政財界の要人と広い結びつきを持ったと思われます。

笠原恵は越後でも早い時期の福沢諭吉の門下生です。その後も諭吉との師弟関係及び親交は絶えず、この手紙をはじめ、たくさんの手紙を交換しています。手紙の内容は、恵が慶応義塾を卒業し、帰郷した後の当地の学校や教育に関することを諭吉が尋ねています。また、自身の著書2冊を同時に送り、周りの友人へも勧めるようにとあります。

〔福沢諭吉書状解読文〕

(封筒表)

越後国頸城郡

田村新田老番地

笠原恵殿行

書籍二冊ト同時出

(封筒裏)

十月三日

東京三田

福澤諭吉出

秋涼之好時節愈御清穆

奉拝賀、其後ハ久々御左右

を不承如何被成御起居

候哉、地方学事之

景況其他異聞も候は、

御報知奉願候、拙著二冊

頃日発兌いたし候ニ付拝呈

仕候、御閑之時御一覽被下度、

尚同臭之御友人江も御示し

奉願候、右要用申上度

不相替多事略文御海恕

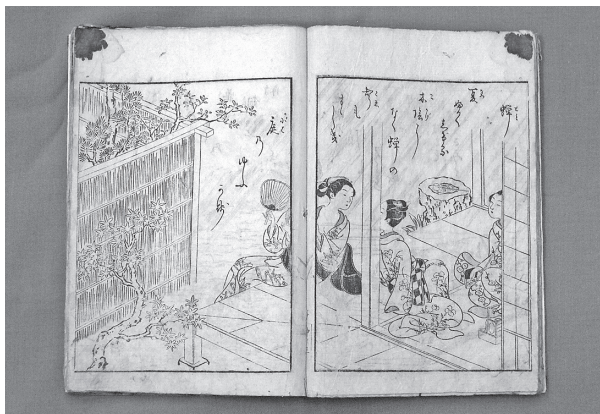
可被下候、早々頓首

(明治十一年)

十月三日

笠原恵様

福澤諭吉



「千代の松」(明和4年正月刊) 鈴木春信画
鈴木春信(1725~1770)江戸時代中期の浮世絵師。
『絵本千代松』全三冊の合本。
(E9314 小川福一郎氏旧蔵刊行物)

▶「なつかしの新潟鉄道展」(7月26日~9月4日)では、明治から昭和にかけての鉄道に関する資料を展示しました。

展示した数々の時刻表や路線地図により、明治19年の直江津ー関山間の開業にはじまる新潟県の鉄道のあゆみを知ることができます。また、県内各地の個人・団体から寄贈・寄託された様々な資料群の中には、当時の人々が旅行の際に入手したと思われる鉄道案内や切符なども数多く収められており、鉄道と人々の生活がとても密接に関わっていたことを鮮明に伝えています。



「地理教育鉄道唱歌」明治33年発行
明治33年に三木書店より第1集が出版され、その後、第5集まで出版され大ベストセラーとなりました。
(F74 北魚沼郡小千谷町西脇(西義)家文書)

◀「文書館夏模様展」(6月21日~7月24日)では、文書館所蔵資料の中から、夏の風物に係るものを集めて展示しました。

鈴木春信画『千代の松』、水野忠敬著『草木錦葉集』など、夏の風景や草花などが描かれた江戸時代の和本類と、明治時代の人々が夏を題材として詠んだ俳句や漢詩を展示しました。エアコンも無かった時代に、人々がどのように涼を求め、夏を楽しんでいたのかが想像できます。明治39年の長岡花火、昭和28年の新潟花火のチラシとともに、昔の資料が語る夏の風物詩をご覧ください。

車停車列行急又通開線越羽祝											
發驛戸木之一						發驛條三					
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
九時	六時	四時	三時	一時	七時	九時	六時	四時	三時	一時	八時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時
二時	三時	四時	五時	六時	七時	八時	九時	十時	十一時	十二時	一時

「羽越線時刻表」(近代)
(E1002 南蒲原郡飯田村小柳家近代文書)

東京新橋・横浜間時刻及び運賃表											
小	兒	四	歳	迄	八	無	賃	十二	歳	迄	八
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半
十	五	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半	銭	半

「東京新橋・横浜間時刻及び運賃表」(明治7年)
日本で最初の鉄道は、明治5年9月12日新橋駅と横浜駅との間で開通しました。往時をしのぶ時刻運賃表です。
(F78 東蒲原郡津川町平田家文書)

◎平成23年度 これまでの常設展示◎

3/29(火)~5/8(日)	「著名人からの手紙展」
5/10(火)~6/19(日)	「近代の名所案内展~懐かしの観光パンフレット~」
6/21(火)~7/24(日)	「文書館夏模様」
7/26(火)~9/4(日)	「なつかしの新潟鉄道展」

平成22年度に閲覧可能になった受贈受託文書

昨年度より、新たに閲覧可能になった受贈受託文書を紹介します。

請求番号	文 書 名	文 書 群 解 説
E1018	近世往来物及び近代謠本	30点。江戸～明治庶民の教養の源。謠本も含む。
E1019	昭和16・17年発行「写真週報」	昭和16～17年、27点。第二次大戦中の国策情報誌。
E1020	「学びの友」（5年、6年高等科用）	昭和8～9年、16点。県教育会編集。昭和戦前の初等教育現場を知る。
E1023	中蒲原郡下興野村桂家文書	文化2年～天保5年、5点。新発田藩領下興野村名主の記録。
E1024	古志郡保護組合関係文書	大正～昭和初期、2点。戦前期社会事業を具体的に知る。
E1025	南蒲原郡今町清水家旧蔵教科書	天明7年～大正10年、56点。四書五経から大正期中等学校教科書まで。
E1026	昭和初期教科書等教育関係資料	昭和8～28年、209点。戦前戦後の教科書など教育資料。墨塗り教科書がある。
F94	西蒲原郡打越村・漆山村水利関係絵図	明治23年～明治24年、21点。打越下江（排水路）改修工事計画に関する絵図が大半。
F96	刈羽郡三島神社関係文書ほか各地文書	延宝8年～大正元年、43点。三島神社関係文書ほか収集文書。

教員のための文書館活用 講座を開催しました

多くの先生方から文書館を活用していただくことを目的に、8月5日に「教員のための文書館活用講座」を開催し、小学校4名、中学校8名、高等学校3名、計15名の先生方から御参加をいただきました。本講座では、文書館所蔵資料の紹介や、当館資料の授業での活用例の紹介などを行いました。

ぜひ、多くの先生方に、授業で文書館の資料を活用していただければと思います。



職場体験学習を文書館で

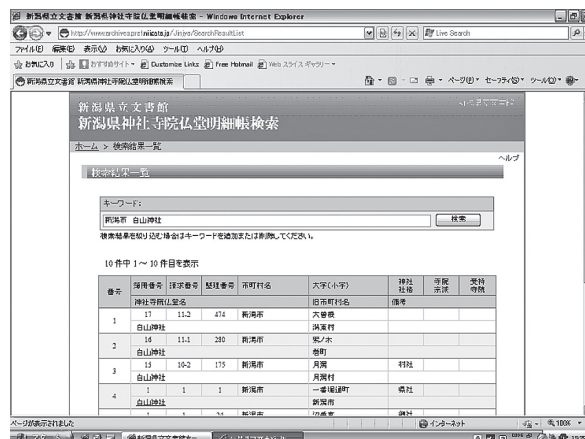
新潟県立文書館では、中学生の職場体験学習を積極的に受け入れています。今年も7月11日～13日に新潟市立鳥屋野中学校の3年生4名が職場体験学習を3日間行いました。生徒のみなさんは、普段は入れない文書館書庫での資料出納体験などの活動を熱心に取り組んでいました。

これから職場体験学習を計画されている学校がありましたら、お気軽に御連絡ください。



◎文書館HP新機能紹介◎ 明細帳検索がスタートしました！

文書館ホームページでは、4月1日より「新潟県神社寺院仏堂明細帳検索」がスタートしました。明細帳とは、明治16年に県内各地の神社や寺院から県に提出されたもので、祭神や本尊、由緒などが記載されています。この検索により、各神社や寺院の明細帳の資料番号などを調べることができます。また、明細帳の画像（一部）を現在登録作業中で、登録されたものから随時見ることができるようになっています。明細帳は地域の歴史を知る貴重な資料ですので、ぜひご活用ください。



新潟県立文書館HP「新潟県神社寺院仏堂明細帳検索」

平成23年度 これからの古文書関連講座

古文書初級解説講座：初心者・初級者を対象にした3回連続のくずし字の解説を中心にした講座です。

講座名	期 日	会 場	定 員	講 師	申込開始日
古文書初級解説講座 (秋季)	11月11日・ 18日・25日 (毎金曜日)	文書館ホール	150名	亀井 功 嘱託員	9月27日(火)

文書館講座：歴史又は歴史資料保存利用に関する講座です。

講座名	期 日	会 場	定 員	講 師	申込開始日
第2回文書館講座 (特別企画展記念講演会) 「絵地図から歴史を読み解く」	10月22日(土)	文書館ホール	150名	高橋 一樹 氏 国立歴史民俗博物館准教授	9月20日(火)
第3回文書館講座	12月3日(土)	文書館ホール	150名	余湖 明彦 副館長	11月1日(火)

平成23年度特別企画展のお知らせ

新潟県立文書館では、平成23年度特別企画展「地図・絵図が語る越後・佐渡の歴史」を、11月1日(火)～6日(日)に開催します。当館所蔵の様々な絵図・地図を、ぜひご覧ください。

編集・発行 新潟県立文書館

〒950-8602 新潟市中央区女池南3丁目1番2号
TEL. 025-284-6011 FAX. 025-284-8737
<http://www.archives.pref.niigata.jp/>
E-mail. archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp